

# 福井県感染症発生動向調査速報 <<平成16年>>

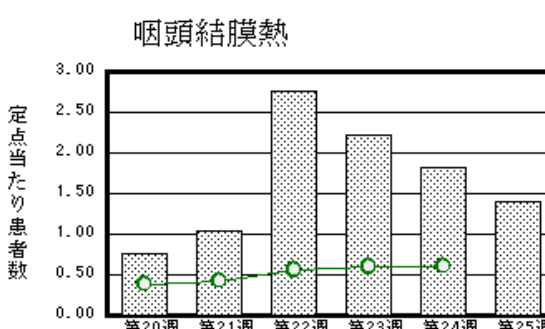
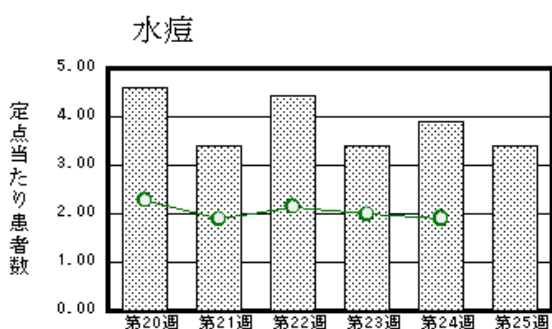
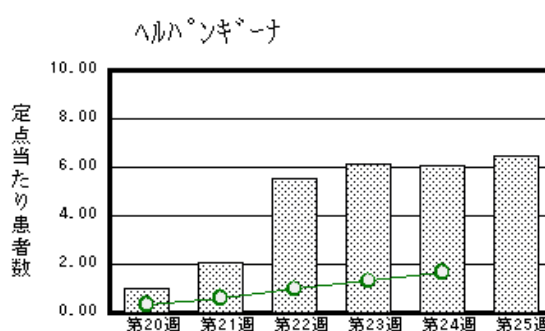
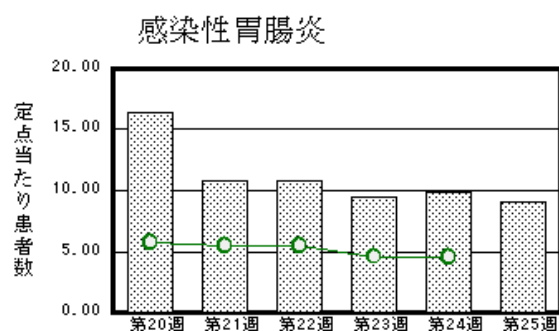
<週報> 第25週 (平成16年6月14日～6月20日)

発行日：平成16年6月22日

発行：福井県福祉環境部健康増進課  
福井県衛生環境研究センター  
kansen@erc.pref.fukui.jp

## 注目疾患の動向

1. 【今週の上位5疾患】 感染性胃腸炎200名(9.09名) ヘルパンギーナ142名(6.45名) 水痘75名(3.41名) 流行性耳下腺炎41名(1.86名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎40名(1.82名) ( )内は定点当たり人数
2. 【報告数の多い疾患】 感染性胃腸炎(200名) ヘルパンギーナ(142名) 水痘(75名) 流行性耳下腺炎(41名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(40名)
3. 【感染性胃腸炎】報告数は200名です。定点あたり患者報告数は減少しました。(9.82名 9.09名)地域別にみると福井地区18.6名、二州地区9.3名、奥越地区は6.5名となっています。
4. 【ヘルパンギーナ】報告数は142名です。定点あたり患者報告数は増加しました。(6.09名 6.45名)。二州地区で定点あたり12.0名と県内トップとなっており、続く丹南地区8.4名、福井地区6.1名となっています。
5. 【水痘】報告数は75名です。定点あたり患者報告数は減少しました。(3.91名 3.41名)奥越地区で定点あたり8.5名、二州地区で6.0名、福井地区で3.6名となっています。
6. 【流行性耳下腺炎】報告数は41名です。定点あたり患者報告数は増加しました。(1.23名 1.86名)二州地区9.0名、福井地区1.6名、丹南地区0.6名となっています。



棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。  
各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

## 感染症週報全国版の要点

2004年第23週号(5月31日～6月6日)要点

発生動向総覧	<第23週> 咽頭結膜熱・A群溶血性レンサ球菌咽頭炎-定点当たり報告数は過去5年間の同時期と比較してかなり多い/その他最新動向
注目すべき感染症	<腸管出血性大腸菌感染症> 第15週から緩やかな増加傾向が認められ、第22週の報告数は100例を超えたが、第23週はやや減少して80例であった
病原体情報	ヒトから検出されているVero毒素産生性大腸菌 2004年/咽頭結膜熱患者から分離されているアデノウイルス 2004年/無菌性髄膜炎患者から検出されているウイルス 2004年
速報	麻しん罹患後に急性脳炎で死亡した成人女性例
海外感染症情報	スーダン南部でのエボラ出血熱流行-更新/米国でのウエストナイル熱-更新
感染症の話	<伝染性紅斑> 第5病(Fifth disease)とも呼ばれ、頬に出現する蝶翼状の紅斑を特徴とし、小児を中心にしてみられる流行性発疹性疾患である

詳細は国立感染症研究所感染症情報センターのホームページをご覧ください。 <http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>

全数届出の感染症(福井県)

1類感染症: 報告はありませんでした。  
 2類感染症: 報告はありませんでした。  
 3類感染症: 報告はありませんでした。  
 4類感染症: 報告はありませんでした。  
 5類感染症全数把握対象: 報告はありませんでした。

福井県感染症発生動向調査

[定点報告: 5類感染症(週報分)] 平成16年 第25週 平成16年6月14日(月) ~ 平成16年6月20日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井	坂井	二州	若狭	奥越	丹南	計	前週	全国(24週)
インフルエンザ (32)	インフルエンザ (高病原性鳥インフルエンザを除く)									53 0.01
小児科 (22)	RSウイルス感染症									21 (23週)
	咽頭結膜熱	17 2.43	1 0.33	2 0.67	1 0.5	6 3	4 0.8	31 1.41	40 1.82	1857 0.61
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	14 2.00	2 0.67	5 1.67	4 2	9 4.5	6 1.2	40 1.82	50 2.27	6017 1.98
	感染性胃腸炎	130 18.57	10 3.33	28 9.33	1 0.5	13 6.5	18 3.6	200 9.09	216 9.82	13744 4.51
	水痘	25 3.57		18 6	6 3	17 8.5	9 1.8	75 3.41	86 3.91	5813 1.91
	手足口病	3 0.43					15 3	18 0.82	4 0.18	1209 0.40
	伝染性紅斑	5 0.71				2 1	5 1	12 0.55	20 0.91	1572 0.52
	突発性発しん	9 1.29		8 2.67	1 0.5	1 0.5	10 2	29 1.32	20 0.91	2325 0.76
	百日咳	1 0.14						1 0.05	1 0.05	52 0.02
	風しん	1 0.14						1 0.05	2 0.09	148 0.05
	ヘルパンギーナ	43 6.14	9 3.00	36 12	2 1	10 5	42 8.4	142 6.45	134 6.09	5069 1.66
	麻しん(成人麻しんを除く)									58 0.02
流行性耳下腺炎	11 1.57		27 9			3 0.6	41 1.86	27 1.23	2855 0.94	
眼科 (3)	急性出血性結膜炎									5 0.01
	流行性角結膜炎								1 0.33	576 0.91
基幹 (6)	細菌性髄膜炎	1 0.50						1 0.17		7 0.01
	無菌性髄膜炎									24 0.05
	マイコプラズマ肺炎									143 0.30
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)									5 0.01
	成人麻しん									3 0.01

インフルエンザは、小児科定点 + 内科定点

細字は定点当たり患者数

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。全国の集計は第23週分である。

福井県感染症発生動向調査(定点報告:5類感染症)

平成16年第25週 平成16年6月14日(月)～平成16年6月20日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ(高病原性鳥インフルエンザを除く)	小児科 定点	RSウイルス 感染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	風しん	ヘルパ ンギー ナ	麻しん (成人 麻しん を除く)	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	成人麻し ん	
6ヶ月未満		6ヶ月未満				2	1			2			1			6ヶ月未満								
12ヶ月未満		12ヶ月未満		3		15	5			20	1		9			12ヶ月未満			1					
1歳		1歳		9	2	30	15	4	1	6			45			1歳								
2歳		2歳		5	2	32	18	4	2	1			30	4		2歳								
3歳		3歳		2	2	18	18	4	2				18	12		3歳								
4歳		4歳		2	8	28	8	4	2				20	7		4歳								
5歳		5歳		3	8	14	6	2	1				9	1		5歳								
6歳		6歳		2	5	14	2						8	5		6歳								
7歳		7歳		1	3	9			1				1	3		7歳								
8歳		8歳			6	10	1		1				1	5		8歳								
9歳		9歳		1	2	9			2			1		1		9歳								
10～14歳		10～14歳		2	2	13	1							3		10～14歳								
15～19歳		15～19歳				4										15～19歳								
20～29歳		20歳以上		1		2										20～29歳								
30～39歳																30～39歳								
40～49歳																40～49歳								
50～59歳																50～59歳								
60～69歳																60～69歳								
70～79歳																70歳以上								
80歳以上																								
合計		合計	0	31	40	200	75	18	12	29	1	1	142	41	41	合計			1					
前期計		前期計	0	40	50	216	86	4	20	20	1	2	134	27	27	前期計		1						
当期間/前期	***	当期間/前期		0.78	0.8	0.93	0.87	4.5	0.6	1.45	1	0.5	1.06	***	1.52	当期間/前期	***	0	***	***	***	***	***	***
増減数		増減数		-9	-10	-16	-11	14	-8	9		-1	8	14	14	増減数		-1	1					

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

\*\*\*は前期計が"0"のとき

